



職員の思い

三笠高等学校事務長
大野 彰

ここにしか
できないこと

今日3月1日は、市立三笠高等学校の3回目の卒業式が行われ、希望を胸に全道から集まった3期生が三笠市から巣立っていきます。「食のスペシャリスト」を育成する食物調理科の高等学校として開校し、今年で5年が経ち、地域のかたがたの協力をいただきながら、特色を生かした教育活動を実践しています。私の所属している高校事務室は、学校の窓口として来客者の対応、学校運営と管理上必要な経費の執行を行う財務事務、校舎や寮、スクールバスの維持管理業務、教職員の給与事務などを担当しています。学校の中では「縁の下の力持ち」

的な役割を担っていることに加え、事務室の職員は市職員であるため、学校内の業務以外にも市や教育委員会の業務についても関わりがあり、常に連携を取りながら事務を進めています。

次に授業や部活動について紹介します。食物調理科には、調理師コースと製菓コースがあり、調理師コースは、日本料理を中心に西洋料理や中国料理など幅広いジャンルを、基礎から応用まで身に付ける学習をしています。しっかりと「知識」と「技術」を備え活躍できる調理師を目指します。

製菓コースは、使う食材や製菓・製パンの科学的根拠やさまざまな視点から技術の習得に必要な知識を広く学びます。洋菓子を中心に学び、基礎・基本の積み重ねで実践力を養いながら、製菓衛生師国家試験合格を目指します。

また、さらに知識を深めるため大学・短大・専門学校への進学を希望する生徒に対応した学習のカリキュラムとなっています。調理の技術だけではなく「食」を深める教育を実践し、授業や行事・講演会などを通じ、食事マナーや商品開発・接客販売、店舗経営の基本など多くのことを学ぶことができます。

部活動の取り組みでは、調理部「まごころきつちん」は、島根県松江市で開催

された「第1回食の縁結び甲子園全国大会」での優勝作品をメニュー化し、製菓部の「Cherie(シエリー)」は、旧ラフォーレスカ味菓の店舗をお借りし、焼き菓子の販売を始めました。また地域連携部は、地域活動のボランティアやふれあい健康センター内のふれあい喫茶へ焼き菓子の提供を行うなど、日頃の努力の成果を発揮するため、さまざまな活動を行っています。これらの活動は、平成30年度オープン予定の「高校生レストラ」の運営を見据え、調理技術のほか授業では身に付けることができないコスト管理や接客のスキル、コミュニケーション能力などの向上を目指し取り組んでいます。

1月に高校生レストラの開設に向けた準備を本格化するため、高校生レストラン開設準備室を設置しました。現在、機能や運営方法などの検討を重ね7月の着工を目指し準備を進めています。

生徒の作るおいしい料理と、はつらつとした接客で地域が元気になる一助となればと考えています。そして、生徒が高校生活を通して成長し、市立三笠高等学校の誇りを持って夢に向かって進んでいってほしいと願っています。

地域見守り活動に関する協定

2月8日、三笠市と札幌地方道新会が地域見守り活動に関する協定の締結式を市役所で行いました。

この協定は、地域福祉の向上を図るため、北海道新聞の販売所が配達などの業務を通じて、郵便受けに新聞や郵便物がたまっていたり、何日にもわたり、洗濯物が物干しに干したままになっていたりなど異変と感じたり発見した場合に、市へ連絡する協力体制などを定めたものです。

【問合せ先】地域包括支援センター地域包括支援係 ☎2010

地域見守り活動に関する協定締結

三笠市・札幌地方道新会





三笠高校情報

【問合先】三笠高校事務係

☎④2200

三笠高校製菓部のお店がオープン

製菓部のお店「Cherie(シェリー)」が、1月29日三笠高校でオープンしました。

この日は、予定していた7種の焼き菓子350個が午後2時30分ごろに完売し、今後は「旧ラフォレスカ味菜」の店舗をお借りし、定期的に営業します。

営業日は広報みかさ、市ホームページの三笠高校でお知らせしますので、ぜひ製菓部のお菓子をご賞味ください。

【日時】3月5日・19日／日曜日 午前10時※商品がなくなり次第終了します。

【場所】旧ラフォレスカ味菜



みかさユキッズ パワフル雪遊び

2月5日、桂沢国設スキー場で三笠市商工会青年部主催の「みかさユキッズ パワフル雪遊び」が開催され、調理部が昼食作りのお手伝いをしました。

会場では太巻き寿司と米粉どら焼きを市内の小学生31人と一緒に作り、子供たちに料理の楽しさを伝えることができました。



高校生食堂「まごころきっちゃん」

【日時】3月19日・26日／日曜日 午前11時～午後2時(ラストオーダー午後1時30分) 【場所】まんぷく食堂

協働のまちづくり



こんな取り組みを行っています

幾春別連合町内会



【問合先】企画調整課企画係 ☎②3182

今回は、幾春別連合町内会を紹介します。
幾春別連町では、講師を招いて花の植え方や土の状態を学び開拓記念公園、集会室の花壇、旧信金横などで植花や花壇の整備活動、幾春別バス回転所や道路沿いの緑地帯清掃活動、小学生から高齢者まで草刈やキャンプを通じて地域への郷土愛を育む事業にも取り組んでいます。また冬には、元気で明るい幾春別として開拓公園にイルミネーションを設置し、道行く人の目を楽しませています。